

# 情報セキュリティ外部監査報告書

平成 18 年 2 月 20 日

日野市  
情報セキュリティ統括責任者  
河内 久男 様

株式会社ワイ・シー・シー 印

弊社は、前年度に引き続き「ISMS 認証基準 (Ver2.0)」「日野市情報セキュリティポリシー」および「地方公共団体情報セキュリティ管理基準」(以下「監査基準」という)に照らして、2006 年 1 月 17 日から 1 月 20 日までの期間における「総務部情報システム課」、「市民部市民税課」、「市民部市民窓口課」、「市民部七生支所」、「市民部保険年金課」および「市民部納税課」を対象とした、監査基準の遵守状況および有効性について、情報セキュリティ監査を実施した。

弊社の任務は、

1. 前年度実施した「総務部情報システム課」、「市民部市民窓口課」、および「市民部七生支所」に対する情報セキュリティ監査の結果として提示された助言に対して適切な是正措置が確実かつ速やかに実行されているかを確認すること
2. 「総務部情報システム課」、「市民部市民税課」、「市民部市民窓口課」、「市民部七生支所」、「市民部保険年金課」および「市民部納税課」に対し監査手続きを実施した結果に基づいて助言を行うこと

にある。

当監査は経済産業省「情報セキュリティ監査基準」に準拠して行い、情報セキュリティに係わるリスクのマネジメントが効果的に実施されるよう適切なコントロールが採用されているか否かを確認、監査基準の遵守状況ならびに有効性について問題点を検出し提示、改善提言するという観点から、各部門に対してのヒアリング調査を中心に実施した。なお、ヒアリング調査はサンプリングで行い、部門への立ち入り調査も合わせて実施されている。

弊社は、2006 年 1 月 17 日から 1 月 20 日までの期間における「総務部情報システム課」、「市民部市民税課」、「市民部市民窓口課」、「市民部七生支所」、「市民部保険年金課」および「市民部納税課」を対象とした監査結果について、以下のとおり報告する。

昨年度と比較して、「日野市情報セキュリティポリシー」の浸透状況は確実に改善されており、日野市が運用する情報セキュリティマネジメントシステムが有効に機能していることを確認できた。

「日野市情報セキュリティポリシー」を核とした情報セキュリティマネジメントシステムを引き続き有効に機能させ、より成熟させていくために、各部課が保有する情報資産のより正確な把握とリスク分析を行い、リスクと業務のバランスを考慮した情報セキュリティ実施手順等を、各部課が責任を持って策定、運用して行くことが望まれる。

なお、各部課におけるリスク分析、情報セキュリティ実施手順等の策定時には、日野市情報セキュリティ対策本部からの指導、助言を受けることを推奨する。

制定から間もなく 2 年を迎えようとする「日野市情報セキュリティ対策基準」についても、情報分類の細分化、セキュリティ区画の細分化などを行い、より効果的かつ効率的な情報セキュリティ実施手順策定の基準となるよう見直しを実施することを推奨する。

市民窓口課のレイアウト変更に代表される、市民の皆様へのサービス向上ならびに市民の皆様のプライバシー保護に対する日野市の姿勢は大変素晴らしいものであるが、市民の皆様に対してサービスを提供することが使命であるとの観点から、災害時等においてもサービスを継続して提供できるよう、今以上に綿密な事業の継続計画を立て、万一に備えて訓練を実施することを推奨する。

現在の日野市情報セキュリティマネジメントシステムのレベルは「日野市情報セキュリティポリシー」の浸透を目的とした初期段階を脱し、セキュリティのレベルを向上させていく成熟期に入ったものと思われる。市民の皆様に対するサービスの質を損なうことなく、また市民の皆様が開かれた市役所を目指しつつ情報セキュリティを確保していくために、さらなる改善を継続実施していくことを期待する。